

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年12月 8日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	「エリア放射線モニタリング設備機能確認検査(その1)」において、原子炉建屋6階ハッチ区域の検査時に、試験用ケーブルに不良(コネクタ部のケーブルが切れている)を確認したため、検査を中断し当該ケーブルを点検・修理。 なお、本件により定期事業者検査の検査日を変更。	GⅢ	12月4日
2	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系濃縮器(A)の起動準備のため、蒸発缶(A)液位発信器温水弁を「開」したところ、状態表示画面の蒸発缶液位指示値に指示不良(ダウンスケール)を確認した。現場の液位を確認し通常範囲であることから、蒸発缶(A)液位発信器の不良と判断したため点検・修理。 なお、洗濯廃液系収集タンクは廃液の受け入れが可能であるため、廃液処理に影響はない。	GⅢ	12月4日
3	1・2号廃棄物処理設備	洗濯廃液系乾燥機の確認運転のため、濃縮洗濯廃液ポンプ(A)を運転したところ、濃縮洗濯廃液タンク(A)の液位が低下したため現場を確認。乾燥機復水器室内の排水弁より水が溢れ、床面に漏えい(約18リットル・汚染なし)していることを確認したため、原因調査・対策検討。 なお、当該ポンプの運転を停止し、水の溢れは停止。 また、床面の水の拭き取りを実施。	GⅢ	12月7日